



*Nature Aging* は、老化研究に携わるコミュニティのために、学際的かつ統一的で、広く注目を集めるユニークな出版プラットフォームを提供することを使命とするジャーナルです。

扱うテーマは幅広く、老化や長寿に関する基礎生物学からグローバルな高齢化が社会に及ぼす影響まで、老化に関するあらゆる領域を網羅します。また、本誌では、国連の持続可能な開発目標 (SDGs ; Sustainable Development Goals) のうち、「全ての人に健康と福祉を」(SDG3)、「人や国の不平等をなくそう」(SDG10)、「住み続けられるまちづくりを」(SDG11) などを通じてハイライトされている重要な課題を取り上げます。

こうした多彩な老化研究を構成するさまざまな分野間の交流を育むとともに、研究コミュニティ内外からの斬新で刺激的なアイデアを奨励することによって、シナジーを生み出し、科学的・社会的影響の最大化を図ることを目指しています。

## 本誌の関心領域

- **基礎・臨床研究** (遺伝学、システム生物学、再生・修復、代謝、栄養、老化など)
- **老化関連疾患** (神経・心血管・代謝に関わる障害、がん、フレイル、関節炎など)
- **健康・社会科学** (国民・世界の健康、老年学、社会学、人口統計学、医療経済学など)

## コンテンツの種類

*Nature Aging* は、原著論文だけでなく、News & Views、Reviews、Perspectives、Comments、Features、Correspondence といった幅広い種類のコンテンツを掲載し、この分野における重要な進展や時事問題についても詳しく扱います。

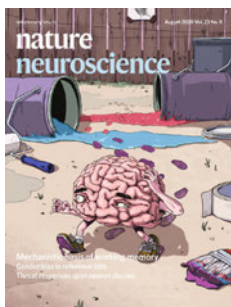
## 編集部

*Nature Aging* は、他の Nature 関連誌と同様に、専門のエディターからなる専任チームによる公正かつ厳格な査読プロセス、高水準の原稿整理と制作、迅速な出版、編集の独立性を特徴としています。

## 編集長紹介 : Sebastien Thuault, PhD

Sebastien は、フランス出身で、英国ブリストル大学で PhD を取得後、コロンビア大学 (米国ニューヨーク) で神経科学の博士研究員として研究を続けました。2011 年 Nature Research に入社、2019 年まで *Nature Neuroscience* のシニア・エディターを務めた後、*Nature Communications* に異動して神経科学・心理学チームを統率しました。神経変性疾患や脳卒中、脳老化を研究する神経科学者との長年にわたる編集活動を通じて、Sebastien は老化に対して強い関心を抱くようになり、2018 年から *Nature Aging* の創刊を起案し、2020 年 3 月、編集長に就任しました。

# 関連ジャーナル



## nature neuroscience

[nature.com/neuro](https://www.nature.com/neuro)

*Nature Neuroscience* は、国際的な神経科学コミュニティに対して、神経科学における全ての領域で行われている極めて興味深い研究成果を伝えるフォーラムを提供しています。本誌は、分子神経科学、細胞神経科学、システム神経科学、行動神経科学、認知神経科学、計算神経科学などを対象にしています。

ISSN : 1546-1726 出版頻度 : 月刊 出版フォーマット : プリント、オンライン

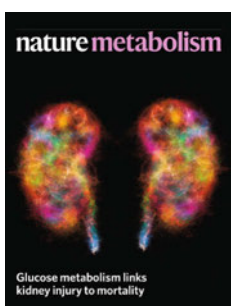


## nature medicine

[nature.com/nm](https://www.nature.com/nm)

*Nature Medicine* は、生物医学分野における重要な最先端研究に特化した生物医学ジャーナルで、研究者および医師のために明快な情報を提供しています。論文・記事は、がん生物学、心血管研究、遺伝子治療、免疫学、ワクチン開発、神経科学などの分野を網羅し、科学の進展を医学に具体的に応用する、さまざまな生物医学研究成果を絶えず提供することを目指しています。

ISSN : 1546-170X 出版頻度 : 月刊 出版フォーマット : プリント、オンライン



## nature metabolism

[nature.com/natmetab](https://www.nature.com/natmetab)

*Nature Metabolism* は、基礎生物学から基礎生物医学研究やトランスレーショナル研究まで、代謝研究のあらゆる領域の論文を掲載し、細胞レベルあるいはさまざまな生理的条件下での代謝過程や恒常性過程の理解を大きく前進させます。本誌に掲載される研究は、主に、細胞の代謝が細胞機能に情報を伝える仕組み、臓器や組織の生理的性質や恒常性、個体のエネルギー恒常性の調節、糖尿病や肥満などの代謝性疾患の分子病態生理学的性質あるいはそれらの治療についての手掛かりを提供します。

ISSN : 2522-5812 出版頻度 : 月刊 出版フォーマット : オンライン



[nature.com/ni](https://www.nature.com/natureimmunology)



[nature.com/nathumbehav](https://www.nature.com/naturehumanbehaviour)



[nature.com/ng](https://www.nature.com/naturegenetics)



[nature.com/naturecellbiology](https://www.nature.com/naturecellbiology)

大学、企業、研究所など、法人のお客様は、掲載のコンテンツを機関ライセンスでご購読いただけます。

**トライアルや購読を希望する場合はフォームよりお申し越してください。**

**[bit.ly/Nrecommen](https://bit.ly/Nrecommen)**

お見積もりをご希望の場合は直接シュプリング・ネイチャーへご依頼ください。

